

資料 2

業務委託仕様書

令和 6 年 4 月
秋田県次世代・女性活躍支援課

業務委託仕様書

1 業務委託名

結婚サポータースキルアップ・婚活スキル向上事業に関する業務委託

2 業務委託の目的

結婚を応援する環境を整えるため、地域における独身者の出会い・結婚を支援する人材を育成するとともに、更なる質の向上と活動の活性化を図るほか、結婚を希望し、理想の結婚相手を見つけるために活動する独身者を支援します。

3 業務委託の内容

(1) 結婚サポータースキルアップ事業

①実施のねらい

結婚サポーターに対し、結婚支援活動に必要な知識や技能に関する研修の実施と情報交換会等を開催し、結婚支援の更なる質の向上と活動の活性化を図ります。

※「結婚サポーター」とは、結婚の希望をかなえるためのサポートを必要とする独身者に、お世話やアドバイスをするボランティアで、地域の結婚相談役として県に登録された方です。

②実施内容

○結婚サポーターのスキルアップセミナー等の開催

結婚サポーターの結婚支援活動に関する知識や技能を高め、活動の活性化を促します。

(i) スキルアップセミナー

別添資料により、第1回、第2回研修及び実践研修を開催してください。

なお、セミナー内容については、次のとおりとしてください。

第 1 回 研 修 会	第1部研修会（約1時間）・・・・・・ a 内 容：活動マニュアルを基にした基礎研修 対象者：新人結婚サポーター
	第2部研修会（約1時間）・・・・・・ b 内 容：相談者に寄り添った（傾聴）支援について 対象者：全ての結婚サポーター
	情報交換会（約1時間）・・・・・・ c 内 容：サポーターの活動事例について 対象者：全ての結婚サポーター

実践	実践研修（約3時間）・・・・・・・・・・ d 対象者：全ての結婚サポーター 定員：10名 場所：出会いイベント
第2回研修会	第1部研修会（約1時間）・・・・・・・・・・ e 内容：活動マニュアルを基にした基礎研修 対象者：新人結婚サポーター
	第2部研修会（約1時間）・・・・・・・・・・ f 内容：実践を踏まえた課題点への対応 等 対象者：全ての結婚サポーター
	情報交換会（約1時間）・・・・・・・・・・ g 内容：サポーターの活動事例について 対象者：全ての結婚サポーター

a および e. 第1部研修（新人結婚サポーター対象）

研修内容は、第1回、第2回とも国が定める「結婚支援ボランティア等モデルプログラム」を活用して秋田県が作成した「結婚サポーター活動マニュアル」を基に、構成してください。

b. 第1回第2部研修会（全ての結婚サポーター対象）

研修内容は、相談者に寄り添った（傾聴）支援について、実務経験で得た情報や体験談等を加えた内容としてください。

c および g. 情報交換会

第1部、第2部研修会終了後、結婚サポーター同士のネットワークづくりを促進するための情報交換会を開催してください。

d. 実践研修

実践研修（希望者約10名）は、県が主催する出会いイベントにおいて、独身参加者をサポートする結婚サポーターを指導してください。

サポートの際の気づきや、課題点等を結婚サポーター同士で振り返る時間や参加者との相談会の時間を設けてください。

f. 第2回第2部研修会（全ての結婚サポーター対象）

研修内容は、実践を踏まえた課題点への対応について、実務経験で得た情報や体験談等を加えた内容としてください。

(ii) スキルアップセミナー及び情報交換会の開催方法等

a. 秋田県内のいずれかの場所を主会場とし、主会場からオンライン配信してください。なお、主会場については、提案していただきます。

b. 開催時期は、第1回研修会は8月下旬頃、実践研修は9～11月頃、第2

回研修会は12月以降とします。

(iii) 研修会及び情報交換会のチラシ作成

- a. 結婚サポーターの参加を促すため、研修会及び情報交換会を開催する旨のチラシを作成してください。

【チラシの記載項目等】

- ・計画書の第1回、第2回研修及び実践研修
- ・情報交換会

【チラシの仕様等】

- ・A4サイズ
- ・両面カラー
- ・マットコート70kg
- ・数量：550枚×2回

※第1回目は、令和6年7月26日（金）まで次世代・女性活躍支援課へ納品してください。第2回目の納品日は、第2回研修会開催の1ヶ月前までに次世代・女性活躍支援課に納品してください。

(v) その他

- a. 本研修会への参加費は無料とします。
- b. 研修会・情報交換会、及び実践研修に参加した結婚サポーターに対しアンケート調査を行い、結果を集計・分析した上で報告してください。なお、アンケート調査項目・内容については、結婚サポーターのニーズが把握できるものとしてください。

(2) 婚活スキル向上事業

①実施の狙い

結婚を希望する独身者が婚活に必要なノウハウを学び、出会いイベントの場では学びを実践しながらスキルを身につけ、自身の婚活に前向きに取り組むきっかけづくりとなる機会を提供する。

②実施内容

○セミナー及び出会いイベント（小規模、大規模）の開催

(i) セミナー付き出会いイベント

a. セミナー

- ・セミナーの内容は、婚活に対して前向きな意識を持ってもらえるような内容とし、好感度があがる会話の方法や、雑談力を鍛える方法、自己PRの書き方など、参加者自身の結婚に向けた活動に役立つスキルが身につくものにしてください。

なお、内容は男女同一でなくても構いません。

※「好感度があがる会話の方法、雑談力を鍛える方法、自己PRの書き方」は、あくまでも例です。理想の結婚相手をみつけるためのスキルが身につく最も効果的な内容のセミナーとしてください。

- ・セミナーの時間は男女各30分以上としてください。

b. 出会いイベント

- ・出会いイベントについては、小規模イベント（男女各20人以上）と大規模イベント（男女各50人以上）を開催してください。
- ・参加者が異性との交流が十分にでき、セミナーによる学びが活かされる内容としてください。また、大規模イベントにおいては、参加者同士の交流がより活発となるようなイベント（スポーツ観戦（PV）、マジックショー等）を企画してください。
- ・イベント中は、参加者に対し、適切なフォローアップをしてください。
- ・出会いイベントでは、結婚サポーターを活用するよう務めてください。
- ・小規模イベントの時間は90分程度としてください。
- ・イベントにおける飲食費や体験料等の参加者に還元する費用については、参加者から費用を徴収してください。
- ・イベント中におけるアルコールの提供は可としますが、アルコールを提供する場合には、参加者に対し飲酒運転をしないよう厳重に注意喚起をしてください。

(ii) セミナー付き出会いイベントの開催回数等

- a. (i)に掲げるセミナー付き出会いイベントについては、小規模イベントを3回以上、県北・中央・県南の各地区で開催するほか、大規模イベントを1回以上開催してください。また、イベント内容や開催場所についても協議の上決定することとし、例年女性の参加者が少ないため、女性を集客できるように会場や内容を工夫するとともに、同年代を対象としたイベントとしてください。
- b. 開催日時については、独身者が参加しやすく、かつ、最も効果的な日程としてください。

(iii) セミナー付き出会いイベントの準備

- a. セミナー付き出会いイベントの参加者を募集するにあたり予め県と協議するため、チラシ作成からセミナー付き出会いイベントの開催に至るまでのスケジュール案を契約締結後1週間以内に提出してください。
- b. 参加者を募集するにあたっては、独身者に広く周知するために、チラシ作成以外に効果的な提案を受け付けます（例えば、Web広告、SNS、ラジオCM、雑誌への広告掲載等）、独身者に広く周知してください。

※なお、県においても、あきた結婚支援センターWebサイト、SNS等への掲載、各市町村、県各地域振興局へのチラシ配付、あきた結婚支援センター会員団体企業へのメール送信等の周知によりセミナー付き出会いイベントの広報を図る予定です。

【参加者募集等】

- ・募集はイベント開催毎に行い、提案する広報手段ごとに具体的なターゲット層、広告回数、頻度、スケジュールなど見込まれる広告効果を示してください。

【チラシの仕様等】

- ・A4サイズ
- ・両面カラー
- ・マットコート90kg

※上記のサイズ等を想定していますが、募集するにあたり最も効果的なサイズ等としてください。

- ・数量：1,000枚×4回
- ・チラシの納品期限及び周知期間については、県と協議の上決定します。

c. 参加者の応募状況については、随時県に報告し、募集締切後はとりまとめで、速やかに県に報告してください。

(iv)参加費

a. 参加は原則無料とします。ただし、出会いイベント中における飲食に要する経費は参加者の負担にしてください。

(v)その他

a. 参加者に対しアンケート調査を行い、結果を集計・分析した上で報告してください。なお、アンケート調査の項目・内容については、参加者のニーズを把握できるものとし、県との協議の上決定します。

4 成果品の納入

次の成果品を納入してください。

なお、(1)、(3)については、日本工業規格A4判を使用してください。

(1) 実績報告書

- ①結婚サポータースキルアップ事業
- ②婚活スキル向上事業

(2) 各事業に要するチラシ等

- ①結婚サポータースキルアップ事業

(i) チラシ 1,100枚(550枚×2回)

- ②婚活スキル向上事業

(i) チラシ 4,000枚(1,000枚×4回)

③上記①及び②の電子データ(文書作成ソフトデータ)1部

※文書作成ソフトデータの種類は県と協議の上決定します。

(3) 業務委託完了届

5 再委託

- (1) 受託者は、本業務委託のすべてを第三者に再委託し、又は請け負わせてはいけません。
- (2) 受託者は、本業務委託の一部を第三者に再委託することができますが、その場合は再委託先の概要と責任者を明記し、再委託する業務の内容、再委託額、業務体系図及び工程表を事前に書面にて提出して県の承認を得てください。
- (3) 受託者は、(2)により再委託する場合には、秋田県内に主たる営業所を有するものの中から再委託先の相手方を選定するよう努めてください。

6 業務の履行に関する措置

- (1) 県は、本業務委託(再委託した場合を含む)の履行について、受託者が著しく不相当と認められるときは、受託者に対してその理由を明示した書面を通知し、必要な措置をとるべきことを要求する場合があります。
- (2) 受託者は、(1)の要求があったときは、当該要求に係る事項について決定し、その結果を要求のあった日から10日以内に、県に書面で提出するものとします。

7 権利の帰属

- (1) 本業務委託の履行により生じた成果物等の著作権(著作権法第27条及び第28条に定められた権利を含む。)及び所有権は、すべて県に帰属するものとします。
- (2) 受託者は県の承諾無しに、デザインを他に流用することができないものとします。

8 機密の保持

- (1) 本業務委託(再委託した場合も含む)を実施するにあたり、業務上知り得た情報の開示、漏洩、又は本業務以外の用途への使用はできません。また、その防止のために必要な措置を講じてください。
- (2) 受託者の責任に起因する情報の漏洩等により損害が発生した場合は、それに伴う弁済等の措置はすべて受託者が負担することとします。
- (3) この項目について、受託者は、契約期間終了後においても同様とします。

9 その他

- (1) 各業務の実施に当たっては、企画提案内容に基づき、県と協議の上、決定するも

のとします。

- (2) 本業務委託が完了するまでの間、進捗状況の報告や発生する課題の協議・解決等に関し必要の都度、双方協議しながら進めますので、常に協議可能な体制を整えてください。
- (3) その他、この仕様書に定めのない事項については、双方協議の上、決定するものとします。

※結婚サポーター活動マニュアルは、当課に配置します。データ量が多いので、必要な場合は参考資料として送付します。

令和6年度結婚支援ボランティア等育成計画書

(秋田県)

I. 結婚支援ボランティア等育成方針

1. 結婚支援ボランティア等の名称	結婚サポーター	
2. 結婚支援ボランティア育成の考え方	<p>・秋田県では、県政運営指針「新秋田元気創造プラン」において、県民誰もが将来にわたって生き生きと暮らせる地域社会をつくるため、「未来創造・地域社会戦略」を掲げ、その中で、「結婚・出産・子育ての希望がかなう社会の実現」を目指す取組を進めている。</p> <p>取組の中では、出会い・結婚への支援活動を強化していくため、結婚を希望する独身者に出会いの機会や相談などについて、ボランティアとして地域で取り組む結婚サポーターの活動を促進している。</p> <p>・令和5年度は、新人の結婚サポーター等を対象に、結婚支援に関する基礎研修を行ったほか、全ての結婚サポーターを対象に出会いイベントの開催支援やイベントでの独身者のサポート方法等について学べる研修会を開催した。</p> <p>・令和6年度も新人の結婚サポーターに対しては、引き続きモデルプログラムを基に作成した活動マニュアルを活用し、結婚支援に関する基礎研修を行うほか、相談者に寄り添った支援（傾聴）や出会いイベントでの実践研修を振り返り、気づきや課題等を共有する研修会を行い、サポーターのスキル向上を目指す。</p> <p>・研修の一環として、県主催の婚活セミナー・交流会に参加し、イベントでのサポート方法を学ぶほか、イベント参加者との相談会を実施することで、伴走型支援の実践的な学びの場とする。</p>	
3. 結婚支援ボランティア等の役割	該当するものに○↓	
	①お引き合わせ	○
	②マッチングイベント参加	○
	③マッチング後のフォローアップ	○
	④独身者の情報収集	
	⑤その他 (出会いイベントの企画・運営、開催支援)	○

4. 結婚支援ボランティア等の募集・登録等の仕組み	(1) 募集の方法
	(2) 認定手続
	(3) 登録期間・更新手続

II. 研修・交流会

モデルプログラム 第1回研修 第1部 スキルアップ基礎研修 ・わが国の少子化と結婚状況の把握 ・結婚支援ボランティアの仕事 ・結婚支援業務の法的な問題 等 第2部 相談者に寄り添った支援（傾聴）等について	(1) 対象者 第1部：新人結婚サポーター 第2部：全ての結婚サポーター
	(2) 実施時期 8月下旬頃
	(3) 研修方法 ①場所及び方法 ・県庁及び市町村役場 (市町村役場には、主会場からオンラインにて配信) ②時間 ・第1部 1時間程度 ・第2部 1時間程度 ③講師 ・専門家（委託による）
実践研修 出会いイベントでの 独身者のサポート	(1) 対象者 ・全ての結婚サポーター
	(2) 実施時期 ・9月～11月頃

<p>○相談会の実施 ○今後のサポーター活動のための独身者のニーズ把握</p>	<p>(3) 研修方法</p> <p>①場所及び方法 ・ 県主催の婚活セミナー・交流会での実践（希望者のみ）</p> <p>②時間 ・ 4 時間程度</p> <p>③講師 ・ 専門家（委託による）</p>
<p>モデルプログラム 第2回研修 第1部 スキルアップ基礎研修 第2部 ・ 出会いイベントでの実践を踏まえ、課題点への対応等を学ぶ</p>	<p>(1) 対象者 第1部：新人結婚サポーター 第2部：全ての結婚サポーター</p> <p>(2) 実施時期 ・ 12～1月頃</p> <p>(3) 研修方法</p> <p>①場所及び方法 ・ 県庁及び市町村役場 （市町村役場には、主会場からオンラインにて配信）</p> <p>②時間 ・ 第1部 1時間程度 ・ 第2部 1時間程度</p> <p>③講師 ・ 専門家（委託による）</p>
<p>情報交換会 ボランティア同士のネットワークづくり</p>	<p>(1) 対象者 ・ 全ての結婚サポーター</p> <p>(2) 実施時期 ・ 8月下旬及び12～1月頃</p> <p>(3) 開催方法</p> <p>①場所及び方法 ・ 第1、2回研修と同じ</p> <p>②時間 ・ 1時間程度</p> <p>③内容 ・ 他地域の結婚サポーターとの交流・情報交換による優良事例の横展開 ・ 他地域の結婚サポーターと連携した取組の推進</p>

Ⅲ. フォローアップ

アンケート調査 (時期・対象者等)	(1) 結婚支援センター職員 ・ 2月頃に実施
	(2) 結婚支援ボランティア ・ 研修に参加した全ての結婚サポーターに対して実施
	(3) 利用者(結婚を希望する者) ・ 県主催の婚活セミナー・交流会参加者へ実施
計画の見直し	・ 本育成計画の実施により浮かび上がった課題や、アンケート調査結果及び次のKPI及び成果指標に対する実績値等により検討した上で、研修の実施手法及び内容等の見直しを行う。

Ⅳ. KPI及び成果指標

	KPI項目	目標値
1. 結婚支援センターに関する項目	ボランティアの新規登録数	30人
	ボランティアの活動率(年度内に引き合わせ、イベント参加等の活動を行ったボランティアの割合)	50%
	モデルプログラムが今後のボランティア等の募集・育成・活動等に役立つと答えた職員の割合	75%
2. 結婚支援ボランティアに関する項目	KPI項目	目標値
	研修受講者数	150人
	研修により活動内容について理解が深まったと答えた者の割合	75%
	研修の満足度(各回参加者)	60%
	実践の場で活動し、スキルアップできたと答えたボランティアの人数	10人
3. 利用者(結婚を希望する者)に関する項目	KPI項目	目標値
	ボランティアの支援を受けた利用者数	120人
	ボランティアによる支援を受けた者の満足度	75%
	ボランティアによる支援を継続して受けたいと思った利用者の割合	75%
	ボランティアについて友人等に薦めたいと思った利用者の割合	75%